

令和7年度 前期学校評価保護者アンケート 結果報告

副校長 末次 哲侍

学校評価に御協力いただきありがとうございました。

御多用の中、令和7年度前期学校評価に御協力いただきありがとうございました。延べ138名の方に御提出いただき、回収率が約66%となりました。結果は以下の表のとおりです。学校や教職員への励ましの言葉や要望等多数お寄せくださいました。皆様からいただいた御意見を受け止め、教育活動の改善に努めてまいります。引き続き本校の教育活動への御理解・御協力をお願い申し上げます。

令和7年度 7月 学校評価アンケート結果【保護者用】〔回収率：65.7%〕							
1-あてはまる 2-ややあてはまる 3-ややあてはまらない 4-あてはまらない 5-わからない(判断できない)							
		1	2	3	4	5	1+2
1	鑑水中学校グループの育てたい児童・生徒像（「好きになれる～自分・仲間・学校・地域・挑戦～」）を知っている。	42.4%	31.7%	13.7%	12.2%	0.0%	74.1%
2	学校は、特色ある取組(授業のユニバーサルデザイン化、生徒会を中心とした校則改訂の検討、学運協と協働した落ち葉掃き、「対話で指導」、定期考査前後の補習、評価評定の質問教室等)を行っている。	55.8%	37.0%	5.8%	1.4%	0.0%	92.8%
3	本校が、鑑水小学校・由木西小学校と合同で行う取組(「ブレ中学生プロジェクト〔6年生による中学校1日体験〕」、生徒会による小学校訪問等)を知っている。	80.4%	15.2%	1.4%	2.9%	0.0%	95.7%
4	学校は、子どもたちが安心・安全に過ごせるように、避難訓練等の安全管理に取り組んでいる。	55.4%	33.1%	0.7%	0.0%	10.8%	88.5%
5	学校は、「特別の教科 道徳」を含む教育活動全体を通して、子どもたちが自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動できるような教育をすすめている。	38.1%	43.2%	2.2%	2.2%	14.4%	81.3%
6	学校は、いじめの未然防止、早期発見、早期対応等、いじめを許さない学校づくりに組織的に取り組んでいる。	36.0%	41.7%	2.9%	2.9%	16.5%	77.7%
7	子どもの学級では、授業や学校行事に意欲的に取り組むよう、指導が行われている。	30.9%	43.2%	3.6%	2.2%	20.1%	74.1%
8	学校は、授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT機器(1人1台の学習用端末を含む)の活用等の工夫に取り組んでいる。	37.7%	37.7%	5.1%	0.7%	18.8%	75.4%
9	学習活動に対する評価は適切・公平である。	23.0%	33.8%	5.0%	3.6%	34.5%	56.8%
10	学校は、子どもたちがよりよい学校生活を送れるように、生活目標を設定したり、きまりを守ったりする指導を行っている。	37.4%	45.3%	3.6%	1.4%	12.2%	82.7%
11	学校が、「はちおうじっ子 キャリア・パスポート」等を用いて、子どもの生き方や将来についてキャリア教育を行っていることを知っている。	56.8%	33.8%	2.2%	2.2%	5.0%	90.6%
12	学校は、学習環境の整備に取り組んでいる。	35.3%	42.4%	2.9%	2.2%	17.3%	77.7%
13	学校は、保護者に対して、学校だよりやホームページ等で適切に情報を提供している。	60.4%	31.7%	5.8%	0.0%	2.2%	92.1%
14	学校は、特別支援教育(特別な支援を必要とする子どもに対しての教育)に取り組んでいる。	30.4%	31.9%	4.3%	2.2%	31.2%	62.3%



(1) 各設問の評価の割合と評価が低い設問に対する改善事例

設問9「学習活動に対する評価は適切・公平である。」設問14「学校は、特別支援教育(特別な支援を必要とする子どもに対しての教育)に取り組んでいる。」の2つの設問における肯定的評価(あてはまる・ややあてはまる)が60%程度で、評価が比較的低い設問となっております。

設問	改善例
9	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒や保護者の方に評価・評定について、より丁寧に説明する。 (具体策) ・4月と7月の保護者会で説明に使用した資料を、学校HP等で再度公開する。 ・各教科で学期の中間時点で評価評定を出し、教務部で評価・評定の付け方についてチェックする ・終業式の日「評価評定質問教室」の実施を継続する。
14	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティルームの使用の目的について、保護者会や学校HP等で周知徹底する。コミュニティルームは、担任、登校支援コーディネーター、スクールカウンセラー等の面談を経て、以下の目的で意図的・計画的に使用する。 <ul style="list-style-type: none"> ・生徒が学校に登校しやすくするための場とする。 ・①学習する場 ②ソーシャルスキルを高める場 ③自分のことを理解(相談)する場 を兼ね備えている場とする。 ・自分の将来を考える場とする。 ・鑓水中学校の地域学校協働本部が実施している家庭養育支援(「フィーカ@鑓水中学校」)、「鑓水中カフェ」を保護者会や学校HP等で周知徹底する。

(2) 自由意見に対する回答

また自由記述の御意見には、「評価・評定について」「いじめ問題等、生活指導全般・教員の指導における言動」の2点について多くの、そして様々な御意見をいただきました。この2点について重点的に回答させていただきます。

① 評価・評定について

「主体的に学習に取り組む力」の評価についてですが、次期学習要領では成績(評定)に含めることから、個人内評価にとどめる方針が示されています。現状では、現学習指導要領に従い、引き続き評価の観点として設定し、「粘り強さ」や学習の「自己調整」の観点から評価を行っていきます。各教科の評価項目につきましては学校ホームページ内の学習シラバスをご覧ください。

「評価・評定のつけ方」についてですが、よく定期考査で点数をとっているのに、納得のいく評定がつかないという御意見をいただきます。年度初めの保護者会でも御説明いたしましたが、評価評定につきましては、定期考査の点数だけでつけておりません。定期考査以外にも観察や対話による評価(活動の観察、ワークシートやノートの記入内容等)、作品の評価(作品、作文、レポート等)、実技の評価、パフォーマンス評価(口頭発表、演技、演奏、操作等)を評価しています。お子様と御一緒に作品の評価やパフォーマンステストの結果も振り返っていただけますと、良いと思います。



【評価・評定に関するよくある質問】

Q. 観点別評価が「AAA」なのになぜ評定が「5」ではないのか。

A. 評価は80%以上が「A」、評定は90%以上が「5」であるため、「AAA」が「5」になるとは限りません。

Q. 定期考査の得点が90点だったのに、なぜ評定が「4」なのか。

A. 定期考査の得点だけで評価をしていません。定期考査以外にもノートやワークシート、作品等様々な資料(評価材料)を評価に用いています。

Q. 宿題・提出物を出したり、授業中に挙手して発言したりしているのに「主体的に学習に取り組む態度」が「A」ではないのはなぜなのか？

A. 「主体的に学習に取り組む力」の評価は、提出物を出したかどうかや、授業中の発言回数等で評価するのではなく、自分の学びを振り返り、学習を調整しているか、または学んだことを自分でどう活かそうとしているか、どのように学びを深めようとしているかを評価しています。評価方法は文章記録を主としつつ、行動観察や面談、作品評価等を組み合わせています。

②いじめ問題等、生活指導全般・教員の指導における言動について

いじめ対応に関しては、シルクタイム(毎週、水曜日の午後、生徒が指名する教員と二者面談)やハートフルタイム(9月、11月に実施する二者面談)を実施し、生徒が相談しやすい雰囲気づくりをすることで、いじめの未然防止や早期発見に努めています。

また、朝会や学年集会等で、「相手が嫌な気持ちになったらいじめである。日頃から相手に思いやりをもって生活することで、いじめの未然防止になる。」ということを生徒に伝えていきます。教員間で情報共有を行い、生徒のわずかな変化に気づき、対応していきます。御家庭でもお子さまのわずかな変化に気づいた際には、学校まで御連絡いただくと幸いです。

教員の指導における言動で、一部ふさわしくない言動があったことをお詫び申し上げます。鐘水中学校では、今年度より「対話 de 指導」を掲げ、生活指導にあたっています。月に一度、生活指導に関する校内研修をおこなっています。この研修を通して、再発防止を図ります。

最後に学校運営協議会委員の皆様のご自由意見を紹介します。

- 様々な場面において、先生方が子どもたちに対して「対話による育ち」を大切にされていることがよく分かります。「なぜそう思ったの?」「そう感じることもあるよね。」「他にできることはなかった?」など、子どもたちの話をよく聞いて、子どもたち自身が考えるキッカケになるような質問をしながらの指導は、親でありおとなである私自身も、非常に勉強になります。学校で始めてくださっているこの対話の文化を、家庭や地域でも広げていきたいと感じます。対話を大切にすることは、相手の意見や考えを尊重することにもつながります。繰り返し繰り返し続けていくことで、ひとりひとりを大切にできる素晴らしい未来を創ることができると思います。今後も、引き続きよろしく願いいたします。
- 高学年になるに従って、小さなことでもいいので他者を巻き込んで、リーダーシップを発揮できるようになってほしいですね。そんな指導を期待します。